

クールビズ[※]で人にも地球にも優しい環境を。

※「クールビズ」とは・・・冷房温度の適正化とその温度に適した軽装や取組を促す運動のこと

窓の内側より外側で熱を遮断すると効果的!

エアコンの使いすぎを防ぐ大きなポイントは、家に熱を持たせないこと。窓や壁が太陽光で熱を持つと、エアコンの効きが悪くなり、電気代がどんどんかかります。窓や壁に熱を持たせないためには、太陽光が当たらないことです。カーテンで窓の内側で熱を遮るより、日よけなど、外側で太陽光を遮り、窓や壁を温めないほか、ゴーヤなどツル性植物による「グリーンカーテン」も効果的です。

室温を上げる原因に! 放熱する電化製品に注意。

電器製品は稼働中に放熱するので、使わないときはOFFに。ポットや炊飯器などの保温機能は、常に放熱するため夏はなるべく使わないようにしたいもの。冷蔵庫も冷たいお水が欲しくて頻繁に開けがちですが、庫内の温度が上がるとその分電力が必要ですので、保冷できる水筒などを使いましょう。

照明も、白熱灯は放熱するので、室温が高くなりますが、LEDの放熱量はごくわずか。LEDは消費電力が比較的少なく節電にもつながりますが、冷房効率の面でもおすすめです。

エアコンなど家電の取扱説明書をもう一度チェック!

以前のエアコンは、除湿や強風にするると余計電気代がかかるとされていましたが、最近は機能が進化し、一概にそうとは言えなくなりました。家庭の状況に合わせた便利な機能や節電方法は、取扱説明書に詳しく書かれています。エアコンのほか、冷蔵庫やレンジなど、いわゆる白物家電は、さまざまな節電機能があります。見落としている可能性もあるので、もう一度説明書を読み、自分の家庭に合った機能や使い方を確認してみてくださいね。

扇風機で風の流れを作り、エアコン効率アップ!

エアコン室外機は熱を外に放熱するので、室外機が熱いと、うまく放熱できません。日陰に置くのが理想ですが、動かせない場合、日よけをします。専用の日よけは、ホームセンターで購入できます。ホコリなどで放熱効率が悪くなるので、時々掃除しましょう。

エアコンは、設定と実際の室温に差があるほど、電気代がかかります。帰宅後はエアコンをつける前に、まず換気して室温を下げましょう。外の空気を部屋に入れ、室内の暑い空気を外に逃がすため、涼しい空気の入口となる窓から、暑い空気を逃がす出口となる窓やドアへ風が流れるよう、動線を考えましょう。入口の窓を狭く、出口の窓を広く開けると、換気ができます。入口と出口は対角線上にあると効果的ですが、そうでない場合は、入口付近に扇風機を置き、出口となる窓やドアに向け扇風機の風を流すと良いでしょう。

<クールシェアとは> エアコンを消して涼しいところに集まろう

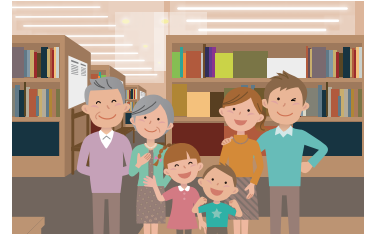
みんなで涼しい場所を共有(シェア)するのがクールシェアです。クーラーの効いた場所に限らず、自然の中で、みんなで涼しく過ごせる場所を共有することもクールシェアです。私達、一人一人がクールシェアを意識し行動することで、電気代の節約や電気を作るためのエネルギー削減、また地球温暖化対策へ繋がります。

おうちでクールシェア



例えば3台のエアコンをつけていたら2台を止め、1部屋に集まり家族団らんで過ごそう。

まちでクールシェア



図書館などの公共施設や商店街・カフェなど、身近で涼しい場所に集まって、楽しい時間を過ごそう。

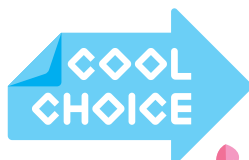
出典：環境省 那覇市環境政策課

ミライのために、イマ選ぼう 「COOL CHOICE」



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター

君野イマ



なはし

環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター

君野ミライ

